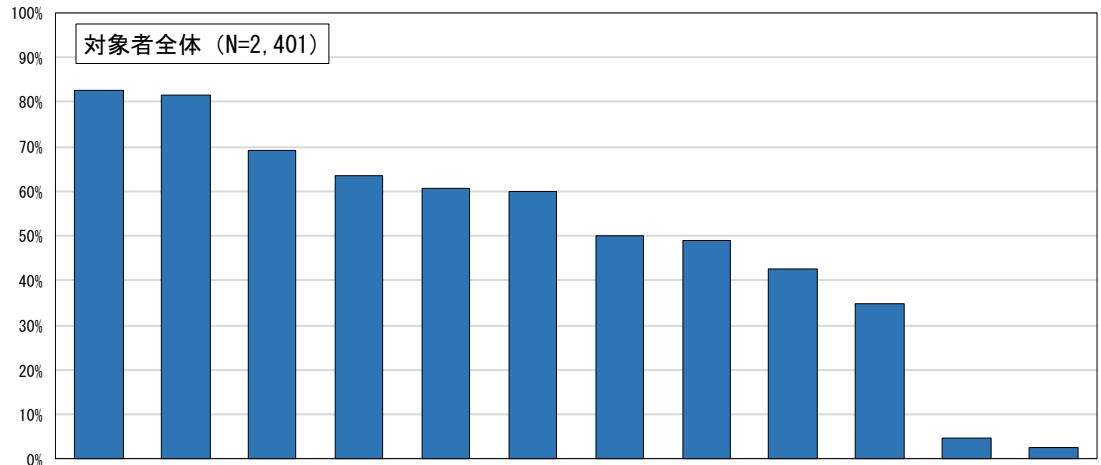


(2) 札幌の「建設産業」について

◇建設産業の仕事の認知度

問4 下記の項目は、建設産業が行っている主な仕事の種類です。あなたが知っているものにいくつでも○をつけてください。

建設産業の仕事の認知度は「道路の除排雪」が82.5%



		対象者数	道路の除排雪	土木工事	建築工事	設備工事	建物の解体	土地の測量	道路設計	地盤の調査	住宅の設計	電気設備や機械設備の設計	知っているものはない	無回答
		(%)												
対象者全体		2,401	82.5	81.7	69.2	63.4	60.6	60.1	49.9	49.1	42.6	34.9	4.7	2.7
性別	男性	995	84.8	84.7	76.0	68.3	64.3	64.4	56.3	54.0	47.4	43.7	3.8	2.5
	女性	1,323	81.3	79.9	64.5	60.0	58.4	57.0	45.7	45.9	39.8	28.9	5.3	2.4
	その他	8	75.0	87.5	75.0	75.0	75.0	87.5	50.0	75.0	50.0	37.5	12.5	-
年代別	29歳以下	162	79.0	77.2	76.5	67.9	68.5	53.1	54.3	52.5	54.9	42.6	4.9	0.6
	30～39歳	231	81.8	80.5	73.6	67.5	66.2	58.4	52.4	53.7	51.9	38.5	5.6	0.9
	40～49歳	345	80.3	83.2	74.8	64.3	64.3	61.2	53.0	53.9	46.7	35.9	5.8	1.4
	50～59歳	427	84.8	85.5	73.5	70.3	65.8	65.3	61.6	54.6	48.7	40.7	5.2	1.2
	60～69歳	431	85.2	87.2	68.7	62.4	64.0	61.5	52.7	49.2	40.8	34.3	3.7	1.2
	70歳以上	725	82.5	77.9	62.2	58.2	51.9	58.5	39.4	42.6	34.1	29.7	4.0	5.4

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い

□ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】建設産業の仕事の認知度は、「道路の除排雪」が82.5%、「土木工事」が81.7%、「建築工事」が69.2%となっている。

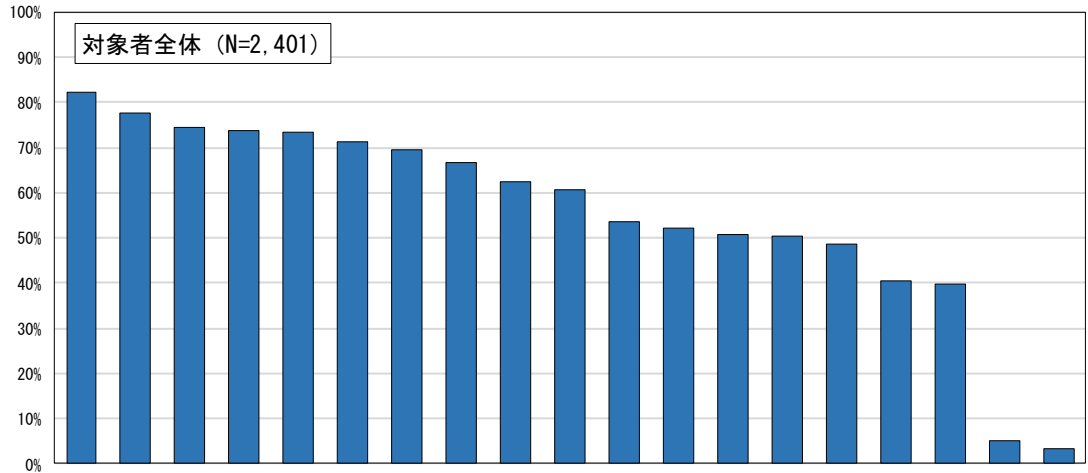
【性別】「建築工事」、「設備工事」、「建物の解体」、「土地の測量」、「道路設計」、「地盤の調査」、「住宅の設計」、「電気設備や機械設備の設計」は、男性が女性より5.9ポイント以上高くなっている。

【年代別】29歳以下、30歳代、70歳以上では「道路の除排雪」が、40歳代、50歳代、60歳代では「土木工事」が最も高くなっている。

◇建設産業の職種の認知度

問5 下記の項目は、建設産業の主な職種です。あなたが知っているものにいくつでも○をつけてください。

建設産業の職種の認知度は「大工」が82.1%



		対象者数	大工	配管工	塗装工	電気工	建築士	測量士	とび工	舗装工	機械運転手	造園工	施工管理	事務職	建具工	営業職	地質調査士	建設コンサルタント(技術士)	IT技術者	知っているものはない	無回答
対象者全体		2,401	82.1	77.6	74.5	73.9	73.4	71.1	69.6	66.8	62.4	60.5	53.6	52.2	50.6	50.4	48.8	40.5	39.9	5.0	3.5
性別	男性	995	84.0	81.7	77.6	78.2	75.0	73.7	73.6	70.9	69.6	63.0	62.3	56.2	55.3	53.6	52.7	46.8	42.5	4.0	3.2
	女性	1,323	81.3	75.3	72.9	71.3	73.0	69.7	67.0	64.0	57.6	59.1	47.6	49.7	47.5	48.3	46.4	36.2	38.5	5.5	3.3
	その他	8	75.0	62.5	75.0	75.0	87.5	87.5	75.0	62.5	75.0	50.0	87.5	50.0	50.0	50.0	75.0	50.0	62.5	12.5	-
年代別	29歳以下	162	90.1	69.8	75.3	69.8	80.2	58.6	56.8	52.5	50.6	46.9	52.5	61.1	30.2	58.0	37.0	34.0	54.3	5.6	0.6
	30~39歳	231	88.3	74.5	79.2	69.7	79.2	69.7	77.1	61.0	58.0	57.6	55.8	60.2	35.9	64.1	50.2	35.9	47.2	9.1	0.9
	40~49歳	345	85.2	78.0	75.4	75.7	74.8	73.0	74.5	66.1	63.5	62.0	56.5	57.1	46.4	56.2	51.0	41.2	46.4	4.9	1.2
	50~59歳	427	85.0	81.5	79.2	78.9	79.9	76.8	75.9	73.3	67.7	67.4	60.9	56.7	58.1	56.9	55.3	48.0	48.0	5.4	1.6
	60~69歳	431	82.1	80.5	76.6	74.9	76.8	73.3	74.2	69.8	67.3	62.4	57.1	50.1	60.8	50.3	51.5	45.5	39.0	4.6	3.0
	70歳以上	725	76.3	77.8	69.9	72.8	65.2	69.9	62.5	67.4	61.1	59.4	47.0	45.0	52.1	38.3	45.9	36.7	28.0	3.2	6.6

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】建設産業の職種の認知度は、「大工」が82.1%、「配管工」が77.6%、「塗装工」が74.5%となっている。

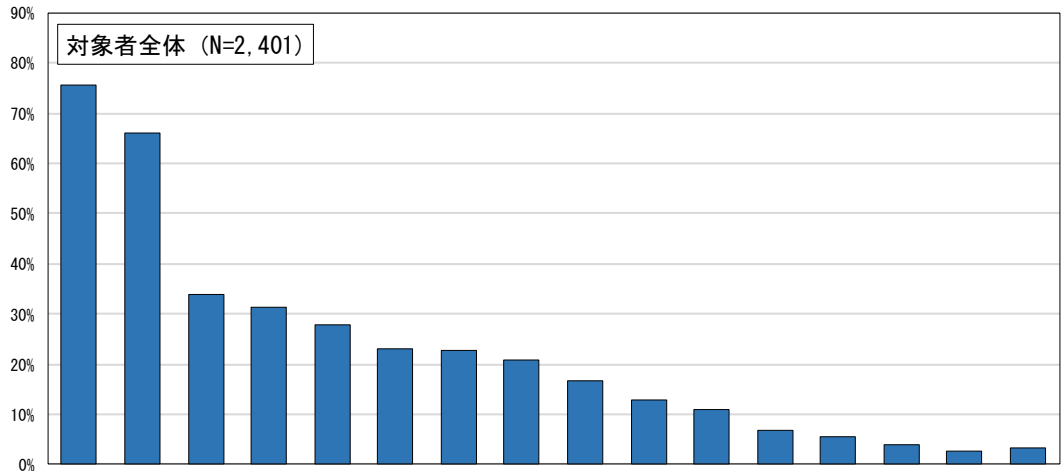
【性別】「配管工」、「電気工」、「とび工」、「舗装工」、「機械運転手」、「施工管理」、「事務職」、「建具工」、「営業職」、「地質調査士」、「建設コンサルタント(技術士)」は男性が女性より5.3ポイント以上高くなっている。

【年代別】「大工」「事務職」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇建設会社に対するイメージ

問6 あなたは、建設会社に対してどのようなイメージをもっていますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

建設会社に対するイメージは「体力が必要な仕事」が75.7%



対象者数		体力が必要な仕事	職人や専門家が活躍する仕事	休みがない・少ない	地域のために頑張っている会社が多い	ものづくりが好きの人が働く仕事	怖そうな人が多い	スケールの大きな仕事をしている	給料が低い	不安定な会社が多い	長く続いている会社が多い	悪いことをしてそうな会社が多い	優しい人が多い	勉強が嫌いな人が働く仕事	働き方改革が進んでいる会社	あてはまるものはない	無回答
対象者全体 (N=2,401)		75.7	65.9	33.8	31.3	27.7	23.0	22.7	20.8	16.6	12.8	10.9	6.7	5.5	4.0	2.7	3.3
性別	男性 (995)	74.7	66.6	40.3	35.7	28.0	27.1	20.6	24.2	20.2	15.3	14.3	6.8	7.3	4.5	2.1	2.9
	女性 (1,323)	76.7	65.8	29.0	27.7	27.9	19.9	24.6	18.3	14.1	11.2	8.4	6.3	4.4	3.6	3.1	3.3
	その他 (8)	87.5	75.0	62.5	12.5	25.0	25.0	25.0	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5	-	12.5	-	-
年代別	29歳以下 (162)	79.0	58.6	44.4	26.5	32.1	34.0	27.2	23.5	12.3	9.9	9.9	8.0	6.8	3.1	3.1	1.2
	30～39歳 (231)	84.4	64.9	48.5	20.3	24.2	41.1	26.8	20.3	18.6	7.8	14.7	4.8	6.9	0.4	3.0	-
	40～49歳 (345)	79.7	64.6	35.4	23.8	27.5	40.0	24.1	22.9	13.6	9.0	17.1	3.5	10.4	2.3	2.0	0.9
	50～59歳 (427)	79.2	69.3	35.6	28.1	29.3	31.4	22.5	19.9	17.6	8.4	15.7	4.9	8.7	2.1	2.6	1.6
	60～69歳 (431)	75.6	72.6	33.4	30.4	27.1	16.5	21.8	23.0	17.6	10.9	10.4	6.0	3.2	3.2	1.9	1.6
	70歳以上 (725)	69.0	64.0	25.7	41.2	28.0	5.9	21.2	18.3	17.5	21.1	4.6	9.5	2.2	7.6	3.2	7.4

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】建設会社に対するイメージは、「体力が必要な仕事」が75.7%、「職人や専門家が活躍する仕事」が65.9%、「休みがない・少ない」が33.8%となっている。

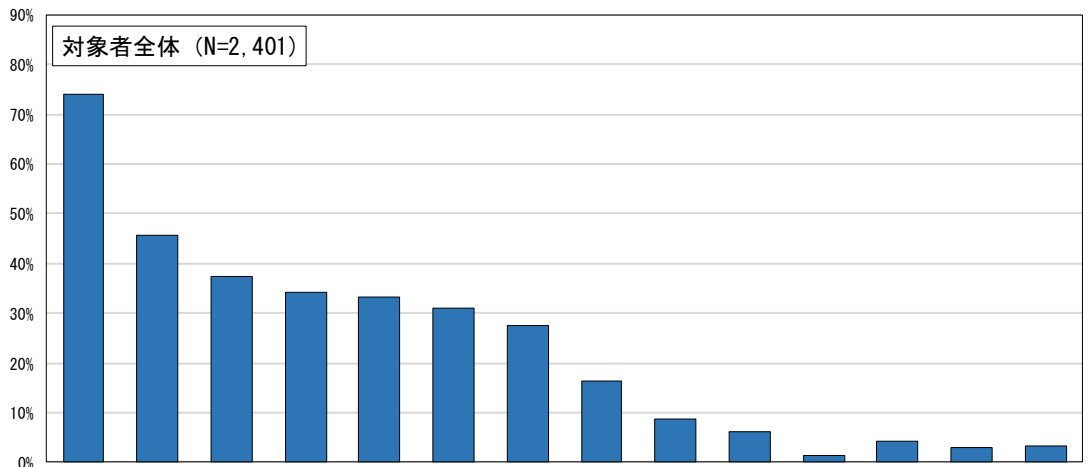
【性別】「休みがない・少ない」、「地域のために頑張っている会社が多い」、「怖そうな人が多い」、「給料が低い」、「不安定な会社が多い」、「悪いことをしてそうな会社が多い」は、男性が女性より5.9ポイント以上高くなっている。

【年代別】「スケールの大きな仕事をしている」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇建設会社を知る機会

問7 あなたが、建設会社を知る機会はどのような場合ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

建設会社を知る機会は「工事の現場や囲いを見た時」が74.1%



対象者数		工事の現場や囲いを見た時	テレビ(CM)	仕事を依頼する時(家などの新築や修理時)	テレビ(ニュース)	新聞の記事	チラシ広告	家族や知り合いからの話を聞く	地下鉄やバスの広告	YoutubeやSNS	街で行っているイベント	学校の授業で学ぶ	その他	知る機会はない	無回答	
		(%)														
対象者全体		2,401	74.1	45.8	37.5	34.2	33.2	31.0	27.5	16.4	8.6	6.2	1.3	4.4	3.0	3.3
性別	男性	995	75.3	46.2	36.5	37.5	39.0	30.7	25.5	17.2	10.1	7.1	1.9	6.3	3.0	3.2
	女性	1,323	73.5	46.2	38.9	32.4	29.4	31.7	29.0	15.9	7.5	5.7	0.9	3.0	2.8	2.9
	その他	8	75.0	37.5	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5	12.5	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	162	71.6	45.7	17.3	22.2	11.1	14.2	30.2	18.5	19.8	6.2	4.3	6.8	6.2	0.6
	30~39歳	231	75.8	42.4	34.2	23.4	7.4	14.7	29.9	18.6	14.3	6.9	1.7	6.1	4.3	1.3
	40~49歳	345	77.4	43.8	35.9	31.6	18.3	19.7	27.5	16.8	11.9	5.8	0.6	3.8	3.5	1.4
	50~59歳	427	79.2	48.9	40.0	37.7	28.6	29.7	32.3	13.8	9.4	6.3	1.9	6.3	1.9	1.9
	60~69歳	431	77.7	51.7	41.3	37.4	45.2	36.9	27.6	15.5	6.3	4.4	0.9	3.5	2.1	2.3
	70歳以上	725	68.7	43.3	41.5	38.8	49.8	43.3	23.3	17.4	3.4	7.6	0.8	3.0	2.5	5.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】建設会社を知る機会は、「工事の現場や囲いを見た時」が74.1%、「テレビ(CM)」が45.8%、「仕事を依頼する時(家などの新築や修理時)」が37.5%となっている。

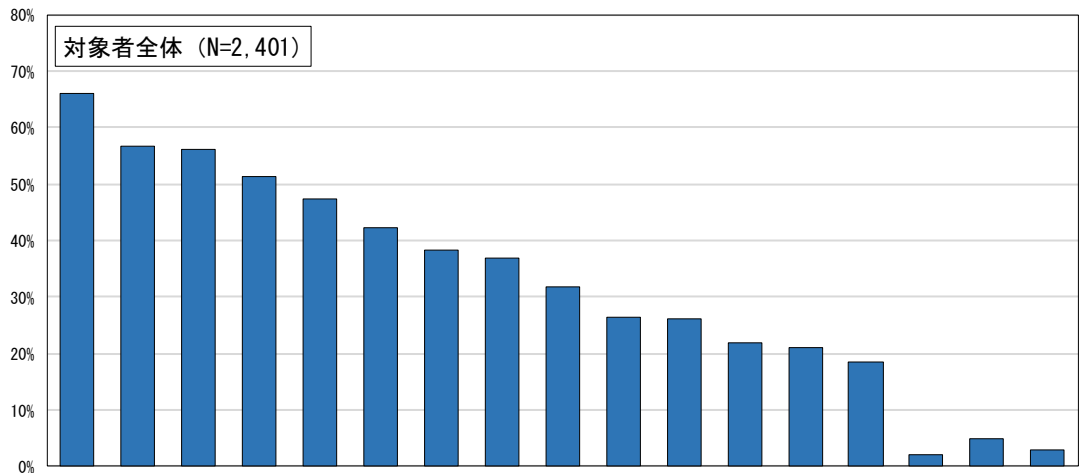
【性別】「テレビ(ニュース)」、「新聞の記事」は、男性が女性より5.1ポイント以上高くなっている。

【年代別】「仕事を依頼する時(家などの新築や修理時)」、「チラシ広告」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「YoutubeやSNS」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇建設会社が目指す会社像で良いと思うもの

問8 下記の項目は、建設会社が目指す主な会社像です。あなたが良いと思うものにいくつでも○をつけてください。

建設会社が目指す会社像で良いと思うものは「地域に密着した会社」が66.2%



対象者数		地域に密着した会社	従業員が楽しそうに仕事をしている会社	災害時に活躍する会社	長く続いている会社	若者が活躍する会社	親切な従業員がいる会社	先進技術を活用している会社	女性が活躍する会社	SDGsに取組む会社	脱炭素(カーボンニュートラル)に取組む会社	積極的にボランティアを行う会社	大きな仕事をしている会社	発信力のある会社	スポーツなどを応援している会社	その他	わからない	無回答	
対象者全体		2,401	66.2	56.7	56.1	51.3	47.4	42.2	38.4	36.8	31.7	26.4	26.1	21.9	21.0	18.5	2.2	4.9	3.0
性別	男性	995	65.6	54.7	54.1	51.4	48.5	43.2	44.4	37.0	30.2	27.4	25.6	24.8	21.8	19.0	2.2	4.5	3.0
	女性	1,323	67.0	58.7	58.0	51.9	47.1	41.6	34.7	37.0	33.0	26.1	26.6	20.3	21.0	18.1	2.2	4.8	2.6
	その他	8	50.0	75.0	62.5	37.5	62.5	50.0	50.0	62.5	50.0	12.5	25.0	25.0	-	12.5	-	-	-
年代別	29歳以下	162	58.6	58.6	52.5	46.3	48.1	54.9	34.0	34.6	34.6	17.9	29.0	27.2	19.8	13.6	3.1	6.2	-
	30~39歳	231	61.9	68.8	61.5	47.6	48.5	55.4	38.1	36.8	33.8	20.3	21.6	20.8	20.3	11.3	4.8	3.9	1.3
	40~49歳	345	63.2	63.8	59.1	43.8	47.8	49.0	39.7	41.4	41.7	28.4	29.0	22.3	20.6	19.4	2.9	2.9	0.6
	50~59歳	427	68.6	60.4	60.7	47.5	49.6	43.3	38.9	40.3	34.4	28.1	26.5	24.6	20.6	21.1	3.0	5.4	1.4
	60~69歳	431	66.4	50.6	57.3	52.9	46.6	33.4	39.4	36.4	28.8	27.1	25.3	22.3	21.1	18.8	1.4	4.6	2.3
	70歳以上	725	70.2	51.9	51.4	59.9	46.8	37.1	39.9	33.9	26.5	28.6	26.2	20.3	23.0	19.6	0.8	5.1	5.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】建設会社が目指す会社像で良いと思うものは、「地域に密着した会社」が66.2%、「従業員が楽しそうに仕事をしている会社」が56.7%、「災害時に活躍する会社」が56.1%となっている。

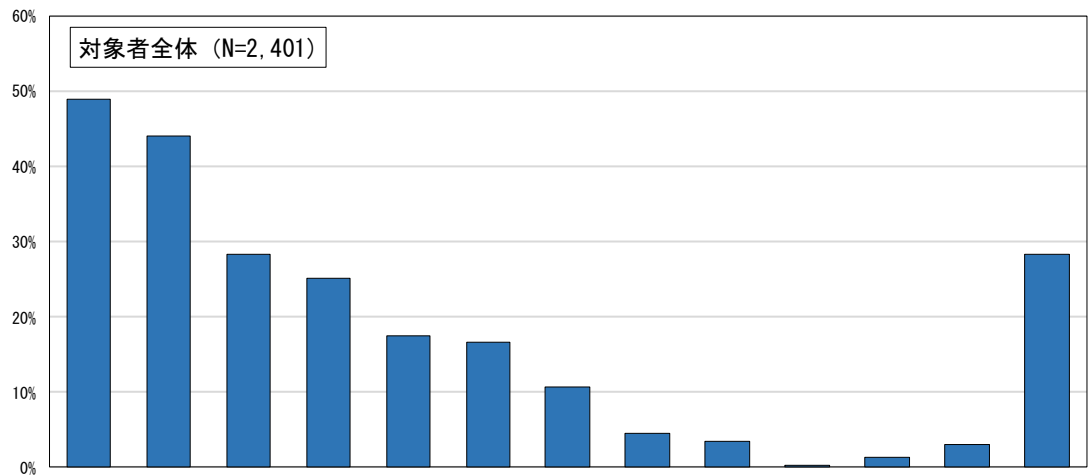
【性別】「先進技術を活用している会社」は、男性が44.4%と、女性の34.7%より9.7ポイント高くなっている。

【年代別】「従業員が楽しそうに仕事をしている会社」は30歳代で最も高く(68.8%)で、最も低い60歳代(50.6%)と比べると18.2ポイントの差となっている。

◇働く会社を選ぶ場合に特に重要な条件

問9 あなたが、働く会社を選ぶ場合に特に重要な条件は何ですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

働く会社を選ぶ場合に特に重要な条件は「給料（収入）」が48.9%



対象者数		給料（収入）	業務内容	勤務時間（労働時間）	休日・休暇	勤務地	福利厚生の内容	経営状況	入社後の育成環境	転勤の有無	従業員数	その他	特にない・わからない	無回答	
(%)															
対象者全体		2,401	48.9	44.0	28.2	25.2	17.4	16.5	10.6	4.5	3.4	0.3	1.2	3.0	28.3
性別	男性	995	51.8	45.5	22.2	24.6	15.3	15.5	14.1	4.5	4.3	0.2	1.2	2.4	29.2
	女性	1,323	47.4	43.1	32.3	25.5	19.4	17.2	8.4	4.6	2.6	0.4	1.2	3.3	27.6
	その他	8	62.5	50.0	50.0	50.0	25.0	12.5	12.5	25.0	12.5	-	-	-	-
年代別	29歳以下	162	51.2	33.3	21.6	44.4	19.8	18.5	4.3	7.4	6.2	-	1.9	0.6	26.5
	30～39歳	231	49.8	35.5	23.8	38.1	22.5	14.7	5.6	3.5	8.7	-	3.0	0.4	29.0
	40～49歳	345	51.3	38.6	34.8	37.1	19.1	10.1	7.8	2.9	2.9	0.3	2.3	1.4	28.4
	50～59歳	427	56.0	47.1	26.9	30.4	22.0	14.1	8.9	3.0	3.0	0.2	0.7	0.9	26.9
	60～69歳	431	49.0	51.0	33.9	20.6	17.9	17.9	12.3	5.1	2.6	0.2	0.9	2.1	26.2
	70歳以上	725	44.0	46.2	25.0	10.9	12.4	19.9	15.6	5.8	2.1	0.6	0.6	6.5	30.1

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】働く会社を選ぶ場合に特に重要な条件は、「給料（収入）」が48.9%、「業務内容」が44.0%、「勤務時間（労働時間）」が28.2%となっている。

【性別】「経営状況」は、男性が14.1%と、女性の8.4%より5.7ポイント高くなっている。また、「勤務時間（労働時間）」は、女性が32.3%と、男性の22.2%より10.1ポイント高くなっている。

【年代別】「休日・休暇」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。また、「経営状況」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。